

スタバ「フラペチーノ」で繰り返し使えるグラス全国展開

2/20(月) 9:24 配信 食品新聞

スターバックスコーヒー日本は20日、「フラペチーノ」などのアイスドリンクで店内利用時に繰り返し使えるグラスの導入を3月末から全国約1500店舗で開始することを明らかにした。

店内での快適な飲用体験と環境負荷低減の両立が目的。

～ 中略 ～

繰り返し使える店内グラスは樹脂製でショート・トール用とグランデ・ベ
ンティ用の2サイズを取り揃える。

～ 中略 ～

試験導入では、来店客から「フラペチーノ」や「キャラメルマキアート」
などの商品が「より美味しそうに見える」「グラデーションがきれい」とい
った声も寄せられ、店内のリユース率が従来の9倍になった店舗もあったと
いう。

そのほか「“ごみ捨て回数が半減したことでお客様と会話する時間に充て
られた”といったポジティブな成果にもつながった」という。

【猫の日】 だからこそ考えたい「かわいいだけではないネコの側面」

2/22(水) 6:01 配信 TBS

■ 「ネコは家の中で飼う」 野生動物とネコのために出来ること

環境省はネコの室内飼いを推奨していますが、奄美大島で動物病院を営み、最前線で動物と向き合う伊藤獣医師も ネコのため、人のためにも「室内飼い」が大事だと訴えます。

奄美いんまや動物病院 伊藤圭子獣医師

「室内飼いをすることで、ネコが近隣に迷惑をかける、交通事故に遭う、寄生虫や病気（猫エイズや白血病ウイルスなど）などのリスクを減らし、さらに人にとっても近年感染が拡大し問題となっている SFTS への感染リスクを限りなく減らすことができます」

SFTS は重症熱性血小板減少症候群のことで、マダニや、マダニにかまれたネコやイヌを通じて人にうつる感染症です。致死率が 10%～30%と高く、対症療法以外の有効な治療はないなど、非常にやっかいな感染症です。

室内で飼うことで野生動物への被害も当然なくなります。